

申告書の書き方

(令和7年1月1日から12月31日までの収入状況を申告してください。)

※ の部分には何も記入しないでください。

提出期限は、2026年4月10日(金)です。

1【住所・世帯主氏名欄】  
住所・世帯主名・連絡先を記入してください。

2【昨年の職業欄】  
大学名を記入してください。

3【申告区分欄】  
収入がなかった方は「エ、無収入」に○をしてください。

（あて先） 長崎市長

令和8年度国民健康保険税申告書  
（令和7年1月1日から12月31日までの期間における収入及び所得の報告です。）

被保険者番号

※ の部分には何も記入しないでください。

4-⑤専従者給与（専従者給与のあるかたについて記入してください。）

専従者氏名 専従者給与額 事業主住所 事業主氏名

記入不要

※専従者給与については別添「申告書の書き方」を参照してください。

受付  
月 日

※確定申告等の控除対象配偶者・被扶養者等は国保税の申告が必要です。（この書類の提出が必要です）  
※「申告区分」のア～エに該当しない場合は4-①～4-⑥の欄に金額を記入してください。

NO.	国保整理番号 氏名 生年月日	世帯主との続柄	2 令和6年中の職業又は勤務先	3 申告区分 ※下記7～1の該当するものに○をつけてください。前年中に収入がなかった方は、必ず「エ、無収入」に○をつけてください。	4-①給与と収入金額 ※専従者給与は記入しないでください。（4-⑤欄に記入）	4-②事業所得及びその他の所得金額	4-③専従者控除額 ※事業主のかたで控除を受けた金額を記入	4-④公的年金収入金額 ※遺族・障害年金を除く（円）
1	国保 太郎 平成 14 年 10 月 9 日	世帯主 個人番号	〇〇大学	ア.確定申告・市県民税申告済（月 日） イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ（遺族・障害年金等）	867,500			
2				ア.確定申告・市県民税申告済（月 日） イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ（遺族・障害年金等）				
3				ア.確定申告・市県民税申告済（月 日） イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ（遺族・障害年金等）				
4				ア.確定申告・市県民税申告済（月 日） イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ（遺族・障害年金等）				
5				ア.確定申告・市県民税申告済（月 日） イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ（遺族・障害年金等）				
6				ア.確定申告・市県民税申告済（月 日） イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ（遺族・障害年金等）				
7				ア.確定申告・市県民税申告済（月 日） イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ（遺族・障害年金等）				

4-⑥譲渡所得記入欄（土地・建物などの売却をした場合）

氏名	物件の所在地	収入金額	必要経費	差引金額	特別控除
		円	円	円	円
		円	円	円	円
		円	円	円	円

注 この申告書は、前年に収入がなかった場合や遺族年金・障害年金等の課税対象にならない収入（非課税収入）のみを受給されていた場合も提出する必要があります。（申告区分のエに○を記入）  
※無収入・非課税収入の証明書を添付する必要はありません。

※表面もご覧ください。

所得の証明書がとれないかたは裏面の計算書もご記入ください。

所得が把握できないと、国保税の減額の特例が受けられません。